



新春に晴れやかな笑顔 (令和5年 二十歳の集い)

令和4年12月定例会は、11月29日から12月20日まで22日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和3年度の各会計決算(詳細は2面に掲載)を認定するなど、35件の市長提出議案について可決・認定・同意しました。議員提出議案は、小平市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定を可決し、1件を否決、1件を閉会中の継続審査としました。

また、11月30日から3日間にわたり、25人の議員から53件の一般質問がありました。

12月定例会

令和4年度
一般会計補正予算(第6号)
などを可決

—令和3年度各会計決算を認定—

新しい
年を迎えて

謹んで新年のお慶びを申し上げます。市民の皆様におかれましては、日頃から市議会に対し、ご理解とご協力を賜り、市議会を代表して厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の流行が長期化する中、医療・介護などの現場の方々をはじめ、感染症拡大防止にご尽力いただいております事業者及び市民の皆様にご心より感謝申し上げます。

昨年は、日常生活や社会経済活動の再開に向け、行動制限緩和の取組が進められた一方、原材料価格の高騰や円安の影響などによるエネルギー・食料品等の価格高騰が、国民生活・事業活動に大きな影響を及ぼしました。

一方で、サッカーワールドカップが開催され、選手たちの活躍に、大いに元気づけられた年でもありました。そのような中で、小平市議会におきましては、昨年4回の定例会を開催し、新型コロナウイルス感染症対策や、生活者や事業者支援対策の補正予算等について審議してまいりました。

3月には、地方自治法第100条に基づき、「市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会(百条委員会)」を新たに設置し、調査事項に係る関係資料の提出請求をはじめ、参考人招致の実施や市長等の証人喚問を予定するなど、調査を進めております。

「市民と議会の意見交換会」は、3年ぶりに会場での開催が実現し、各常任委員会の政策課題等をテーマに皆様と意見交換を行い、多くの貴重なご意見をいただくことができました。

現在、さらなる議会改革に向け、ペーパーレス会議システムの導入など議会のICT化を進めております。二元代表制の一翼を担う市議会の役割を果たすべく、今後機会を捉えて市民の皆様の声を十分にお聞きしながら、市政に反映させてまいります。

本年の4月には市議会議員選挙が予定されております。現職議員の任期も残すところわずかとなりましたが、市民福祉の向上、安全・安心に暮らせるまちづくりのさらなる実現に向け、議員一同誠心誠意努めてまいりますので、引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますことを心から祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



副議長
山岸真知子



議長
松岡あつし

令和3年度決算総括表

単位：円

	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
一般会計	83,018,616,623	76,706,680,828	6,311,935,795	
特別会計	国民健康保険事業	17,779,792,886	17,400,167,769	379,625,117
	後期高齢者医療	4,447,520,979	4,403,589,864	43,931,115
	介護保険事業	15,243,616,427	14,806,113,264	437,503,163

	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
下水道事業会計	4,211,782,764	3,683,254,474	639,000,000	1,437,179,635

令和3年度 各会計決算を認定

令和3年度各会計決算の認定議案は、9月定例会最終日に市長から提出され、その後これらの議案を審査するため、一般会計及び特別会計・下水道事業会計の各決算特別委員会を設置しました。

一般会計は10月11日から14日の未明まで、特別会計・下水道事業会計は10月14日に審査を行い、採決の結果、いずれの会計も認定すべきものと決定しました。

12月定例会初日の本会議では、鈴木洋一一般会計決算特別委員長と幸田昌之特別会計・下水道事業会計決算特別委員長から審査報告が行われ、採決の結果、一般会計は賛成多数で、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、下水道事業会計は全会一致でそれぞれ認定しました。

なお、本会議での一般会計決算に対する各会派の討論の要旨は以下のとおりです。

賛成 フォーラム小平

新型コロナ対策に積極的に取り組んだ。おおむね適正な予算執行と判断

①新型コロナウィルスワクチン接種は市独自の方法も取り入れ、改善も常時行っていた。コロナ禍での子育て世帯への支援は女性市長目線で市独自の施策を求めた。

②自主財源確保の具体的な取組が見られず、公有土地の売却等の収入確保に努めてほしい。

③DX推進は積極的な外部人材登用、人材育成に努める必要がある。

賛成 市議会公明党

コロナ禍での市独自の生活支援策や事業者支援策など一定の評価ができる

①全公立小・中学校体育館への冷暖房設置の予算計上を、避難所の拡充として評価し、自主防災組織への助成金の拡充等を求める。

②こいだいら健康ポイント事業と介護予防ボランティアポイント事業の統合等を評価し、魅力ある健康増進事業に一層取り組むことを求める。なお、女性管理職登用50%の目標は変更、改善

反対 政和会

市長自ら公約に掲げた施策すら十分な対応ができていない

①新規防犯カメラの設置実績等がゼロで市民の生命等を守る姿勢が見えない。

②コロナ禍の市民生活を守るための財源が緊急性のない公共工事に消えた。自主財源確保の取組も不十分でふるさと納税は約5億2千万円の赤字だった。

③自治体DXは国や東京都任せで、市全体を巻き込む体制とは程遠い。

④市職員の働き方改革も進まなかった。

一般会計決算に対する 各会派の討論 (要旨)

一般会計決算に対する

反対 まちづくり市民こだいら

必要な歳出が多い一方、市民への情報開示などが不十分である

①臨時特別給付金、業務継続支援金、自宅療養者への食料品支給、家庭学習用のモバイルルーター購入等はコロナ禍対応に必要であったと判断する。また、生理用品配布事業は評価するが、朝鮮大学校等が対象とならなかった。

②鷹の台駅前広場や小平駅北口地区再開発事業では、市民の合意形成への努力を支援する役割を果たすべき

賛成 生活者ネットワーク

コロナ禍への対応とその先を見据えた堅実な財政運営と判断

①臨時特別給付金、業務継続支援金、自宅療養者への食料品支給、家庭学習用のモバイルルーター購入等はコロナ禍対応に必要であったと判断する。また、生理用品配布事業は評価するが、朝鮮大学校等が対象とならなかった。

②鷹の台駅前広場や小平駅北口地区再開発事業では、市民の合意形成への努力を支援する役割を果たすべき

反対 一人会派の会

予算が有効に活用されず、市長が公約を実現する姿勢に乏しい

①コロナ対策の下、市民に人流抑制等の呼びかけを行い、地域活動、子どもの教育機会や経験などが停滞したことへの反省がない。

②コロナ対策は独自施策が乏しく、市民本位の対応ではない。

③新型コロナウィルスワクチン等の危険性を丁寧に周知する必要があった。

④職員や教員の働き方改革が不十分である。

⑤マスク着用の有

賛成 日本共産党小平市議団

子育て支援、コロナ対応、子どもの学びの環境改善等を評価

①認可保育園の増園による待機児童数減を評価し、公立保育園9園の堅持を求める。

②PCR検査の整備等を評価する。

③全市立学校体育館への冷暖房導入の決断を評価する。

④学校給食の地場産農産物導入率30%以上達成を評価する。

⑤生理用品配布事業を評価し、再開を求める。

⑥ケースワーカー増員を求める。

⑦公民館等の受益

今後の市議会の日程(予定)

開会時刻

原則として午前9時

場所

市役所7階

- 1月31日(火) 総務委員会
- 2月1日(水) 生活文教委員会
- 2月2日(木) 厚生委員会
- 2月3日(金) 環境建設委員会(※1)
- 2月7日(火) 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会(※2)
- 2月8日(水) 全員協議会
- 2月13日(月) 請願・陳情締切り(午前中)(※3)
- 2月15日(水) 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会
- 2月17日(金) 幹事長会議(※2)
- 2月21日(火) 議会運営委員会(※2)
- 2月27日(月) 3月定例会本会議(初日)

- 2月28日(火) 3月定例会本会議(代表質問)
- 3月1日(水) 3月定例会本会議(一般質問)
- 3月2日(木) 3月定例会本会議(一般質問)
- 3月3日(金) 3月定例会本会議(一般質問)
- 3月7日(火) 予算特別委員会(一般会計)
- 3月8日(水) 予算特別委員会(一般会計)
- 3月9日(木) 予算特別委員会(一般会計)
- 3月10日(金) 予算特別委員会(特別会計・下水道事業会計)
- 3月13日(月) 総務委員会
- 3月14日(火) 生活文教委員会
- 3月15日(水) 厚生委員会

- 3月16日(木) 環境建設委員会
- 3月17日(金) 広聴広報特別委員会(※2)
- 3月20日(月) 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会
- 3月22日(水) 幹事長会議(※2)
- 3月23日(木) 議会運営委員会(※2)
- 3月28日(火) 3月定例会本会議(最終日)
- 広聴広報特別委員会(※2)
- 4月10日(月) 広聴広報特別委員会

(※1) 当日は現地視察を予定しています。委員会の再開時間等につきましては、議会事務局にお問い合わせください。
 (※2) 開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。
 (※3) 3月定例会初日工程の受付期限です。
 (※4) 3月定例会最終日工程の受付期限です。

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

その他の主な議案

令和4年度一般会計補正予算(第6号)

本補正予算は、物価高騰対策等に係る国や東京都の補助金を活用し、速やかに着手する必要がある事業を計上するものです。

歳出の主な内容は、市民生活を支える取組として、子育て世帯生活支援特別給付金の上乗せ給付やキャッシュレス決済キャンペーンの1月未までの延長、省エネ性能に優れた家電への買換え費用の一部助成を行います。

また、市内事業活動を支える取組として、事業者の業務継続を支援する応援金の給付、市内店舗改修等補助の予算増額のほか、子育て施設の物価高騰による負担を軽減する補助、食事等を提供する介護事業所や障害事業所等に追加支援を行います。

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ5億8千7百25万8千円増額し、総額を8百91億8千7百34万7千円とします。

財源構成は、国庫支出金、都支出金及び財政調整基金繰入金を増額します。

令和4年度一般会計補正予算(第7号)

本補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策に係る東京都の補助金を活用し、市民生活や事業者を支援する取組のほか、光熱水費高騰への対応や事業費の過不足の調整、来年度以降の債務負担行為を追加します。

歳出の主な内容は、高齢者イ

ンフルエンザ定期予防接種の自己負担分への特別補助の実施、認知症高齢者グループホームが感染症対策設備を整備する費用の支援を行うほか、防犯灯電気料の補助金の増額、庁舎管理費及び市民文化会館指定管理料の増額を行います。

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ7千9百93万2千円増額し、総額を8百92億5千9百27万9千円とします。

財源構成は、都支出金及び諸収入を増額します。

国民健康保険条例の一部を改正する条例制定

本議案は、9月定例会最終日に議員提出議案第63号として提出されました。

改正の内容は、出産育児一時金の支給額を、42万円から46万円に増額するものです。

指定管理者の指定

12月定例会では、指定管理者の指定についての議案が4件提出され、それぞれ可決されました。これらの議案は、地方自治法及び公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の規定に基づき、各施設の管理を行う指定管理者を指定するため提出されたものです。

- 各施設の指定管理者と指定期間は次のとおりです。
【小平市民活動支援センター】
◆特定非営利活動法人 小平市民活動ネットワーク
◆令和5年4月1日〜令和8年3月31日
【小平市立二小児童クラブ第一、小平市立十三小児童クラブ第二】
◆シダックス大新東ヒューマン

令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

本補正予算は、議員提出議案第63号の可決に伴い、歳入歳出の補正を行うものです。

歳入では、国民健康保険事業運営基金からの繰入金を増額し、歳出では出産育児一時金を増額します。

予算規模は、歳入歳出それぞれ百万円を増額し、総額を百80億7千62万5千円とします。

人権擁護委員候補者の推薦

法務大臣から委嘱される人権擁護委員の候補者を次のとおり推薦することに同意しました。
永井 義明氏
工藤 政行氏

サービス株式会社

◆令和5年4月1日〜令和10年3月31日

【小平市立上宿小児童クラブ第二】

◆株式会社明日葉
◆令和5年4月1日〜令和10年3月31日

【小平市立花小金井南児童館、小平市立小川町二丁目児童館、小平市立小川町一丁目児童館】
◆株式会社明日葉
◆令和5年4月1日〜令和10年3月31日

なお、選定に当たっては、小平市民活動支援センター指定管理者選定委員会、小平市立児童クラブ指定管理者選定委員会、小平市立児童館指定管理者選定委員会をそれぞれ設置し、書類審査と面接審査を実施しました。

議案に対する各議員の賛否

12月定例会

会派名略称 政和：政和会(7) 公明：市議会公明党(6) フォ：フォーラム小平(4) 共産：日本共産党小平市議団(3) 一人：一人会派の会(3)
()内は各会派の議員数 生ネ：生活者ネットワーク(2) 市民：まちづくり市民こだいら(1…無会派)

Table with columns for 区分, 番号, 件名, 議決結果, and a grid of 議員名 (政和, 公明, フォ, 共産, 一人, 生ネ, 市民) with 賛成/反対/退場/無投票 symbols.

○：賛成 ×：反対 退：退場

※ 議長は表決に加わりません。

全会一致で議決した議案(議長は表決に加わりません。)

Table with columns for 区分, 番号, 件名, 議決結果, 番号, 件名, 議決結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

市政を問う

一般質問 要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。

QRコードについて

お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像をご覧いただけます。

- * 市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のページに遷移します。
* 映像の配信期間は、次の定例会初日の前日までとなります。配信期間終了後は、閲覧できませんのでご注意ください。(QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。)



地域課題に取り組み、設備等を改善し市民サービス向上を(市議会公明党) 橋本孝二議員

住み心地よい街小平市を目指して、地域課題に取り組み



不妊・不育への支援体制構築、教育施策充実と学習環境整備を(政和会) 石津はるか議員

不妊症・不育症への支援体制の構築を



動物との共生社会を、未来を担う子ども・若者たちのために(市議会公明党) 幸田昌之議員

さらなる動物との共生社会を目指して



認証保育所おむつ持ち帰り、支援一橋学園駅タクシー乗り場(フォーラム小平) 中江美和議員

未来を担う子ども・若者たちのために



質問 ①市役所西通りの歩道は狭隘であるため、国交大通りから警察学校北通りまでの西武多摩湖線敷地内の未利用土地を活用し、歩道等を新設すべきでは。
②希望する自主防災組織には、中学校体育館での防災訓練を実施できるようにすべきでは。
市長 ①当該敷地には、遮断機や電力供給架線など様々な鉄道施設が設置されていることから、実現は難しいと認識している。
②現在も規制していることはなく施設管理者の協力があれば実施できる。実施する場合は市

市役所の設備や機能を改善し市民サービスをより向上させよう
質問 ①本庁舎6階に福祉の観点からAEDを設置すべきでは。
②ワンストップ窓口及び書かない窓口を開設すべきでは。
市長 ①庁舎1階の正面エレベーター付近に1台設置している。心停止から5分以内に除細動が可能な配置の条件は満たしており、現在、増設は考えていない。
②市役所で行う手続の負担軽減は、書類の事前作成ができる手続の充実や簡易な手続は市役所に来なくても済むようにするなど様々な方策を研究している。

質問 ①専門家へのオンライン相談窓口の設置やセミナーの実施等で、市民が情報にアクセスできる体制づくりをすべきでは。
②市独自で、高額な治療費や検査費用の助成を行うべきでは。
市長 ①専門的知識を有していないため市では対応が難しいが、都の専門相談窓口等の情報はホームページでの周知を検討する。
②都の補助制度があること等から独自の助成は考えていない。

質問 ①令和3年度の教育費が歳出全体の7.7%であったことへの市の見解は。
②子どもに関する相談の総合窓口機能、学校・教職員のサポート機能、不登校児童・生徒支援機能等を集約した教育センターを設置すべきだが見解は。
市長 ①民生費や衛生費の増が大きい一方、教育費は花小金井南中学校地域開放型体育館新築工事の完了等で減が大きく、割合が小さくなった。年度ごとの事業の状況により変動するため、一定割合を確保する認識はない。
教育長 ②教育相談室と教育支援室で児童・生徒等を支援するなどとしており設置の考えはない。

質問 ①要望の多い市内へのドッグラン設置についての見解は。
②多摩市が始めた飼い主のいない猫の保護・譲渡活動への経費の補助について市の見解は。
市長 ①要望は認識しているが、犬の鳴き声等の問題で近隣の生活環境に影響を及ぼす可能性があることから設置の考えはない。
②現在は飼い主のいない猫の繁殖による増加の抑制の取組が中心であり、今後、一定の抑制が図られた段階で、飼い猫を飼い主のいない猫にしない取組が重要になる。引き続き研究する。

質問 ①スケートボードなどのアーバンスポーツが楽しめるパークを設置すべきだが見解は。
②小学校建て替え時に児童館を併設すべきと考えるが見解は。
市長 ①若者を引きつける競技だが、競技中の事故への対応や騒音など近隣住民の理解が必要のため慎重な検討が必要である。
②公共施設マネジメント推進計画では小学校の複合化に際しては仮称地区交流センターを併設する方向性であり、児童館を複合化の対象とする想定はしていないため併設は考えていない。



防犯カメラ設置の要望がある学園駅前公園



子育てしやすいまちづくりを
はなこ桜プロジェクトの実現等
(市議会公明党)



伴走型支援で、今こそ
子育てしやすいまちづくりを

質問 ①マタニティサポート
面談の課題は。

②産後ケア事業を活用した産
後鬱に対する支援を厚くすべ
きだが、市のこれからの施策は。

市長 ①土曜日開庁時に母子健
康手帳を交付した人に、面談を
実施できない傾向があるた
め、できる限り全員に面談がで
きる仕組みをつくることである。

②産後鬱が心配される心身の
状況に不安を抱える人等に対し、
マタニティサポート面談で、
早い段階から産後ケアを取り入
れるよう周知啓発している。



中央公園をスポーツ専用公園に
自主防災組織拡充への施策
(政和会)

中央公園を
スポーツ専用公園に

質問 ①鷹の台駅西口に計画し
ている鷹の台公園と、中央公園
のすみ分けは。

②中央公園をスポーツ専用の
公園にできないか。

市長 ①市民ヒアリング等で両
者の役割分担や機能連携を求め
る声が多くあり、市もこれを踏
まえた検討が必要と捉えている。

②中央公園は、主として運動
の用に供することを目的とする
運動公園と位置づけられており、体
育館やプール等を整備している。
公園の位置づけと今後の運営等
は、引き続き市民の運動・スポ



9価HPVワクチン定期接種化への
対応/自転車マナー向上を
(市議会公明党)



再び仮称はなこ桜プロジェクトの
実現と東部地域の諸課題

質問 ①令和3年度、東部地域
における桜の植樹の状況は。

②花小金井駅北口ロータリー
の交番横スペースを活用したイ
ベントの開催など、にぎわいの
まちづくりが構築できないか。

市長 ①3年度はないが、4年
度、市は十一小東第一公園に植
樹予定であり、都は11月に狭山・
境緑道に植樹したと聞いている。

②イベントでの道路使用方法
等を地域へ情報提供するなどし
ている。引き続き、こだいら観
光まちづくり協会との連携を含
め、支援できる内容を検討する。



送迎バス園児置き去り事件後の
対応等/ゼロカーボンシティ
(フォーラム小平)



9価HPVワクチンの定期
接種化に向け丁寧な対応を

質問 ①HPVワクチン接種の
令和4年度の接種率は。

②令和5年度から9価ワクチ
ン定期接種化が実施されるので
あれば、速やかに対象者に通知
すべきだが周知方法への見解は。

市長 ①令和4年9月末時点で、
定期接種対象者は約8・8%、
キャッチアップ接種対象者は約
1・1%となっている。

②市報等で周知するとともに、
小平市医師会を通じて予防接種
を行う医療機関に対し、予約者
等に定期接種化された旨の適切
な案内と説明をしてもらえるよ

う、周知への協力を求めていく。
自転車の似合うまち小平として
マナーの向上を図ろう

質問 ①自転車ナビマークの設
置が必要と考えるが取組状況は。

②仮称小平市における自転車
の安全な利用の促進に関する条
例を制定し、ルールとマナーの
一層の啓発を図るべきでは。

市長 ①市道は交通管理者が29
路線、市が2路線設置している。

②東京都自転車の安全で適正
な利用の促進に関する条例があ
るため、市独自で制定する考え
はない。交通ルール等の啓発は
引き続き小平警察署等と連携し
ながら積極的に取り組んでいく。



不登校等児童・生徒への支援推進
事業を/民設民営学童クラブ
(フォーラム小平)

不登校等児童・生徒に対する
支援推進事業を市が進めるべき

質問 ①不登校児童・生徒のう
ち、出席扱いとなるフリースク
ール等に通っている人数は。

②あゆみ教室以外の、不登校
等児童・生徒への対策は。

教育長 ①令和3年度は小学生
が2人、中学生が4人である。
②スクールソーシャルワーカー
と連携して状況を把握し、本
人や家庭への支援に努めている。

民設民営学童クラブの
在り方について
質問 ①事業者募集の際に提案
があった、公設学童クラブで提



コロナ感染等の障害者対応/
大学生をまちづくりパートナー
(一人会派の会)

新型コロナウイルス感染等で
宿泊場所がない障害者への対応を

質問 ①在宅やグループホーム
での感染者発生時の避難場所は。

②訪問診療を行う支援体制は。

市長 ①在宅介護者の感染は、
市内事業所と契約し受入先を確
保している。グループホームで
の感染者は、複数名分の受入れ
場所の確保が難しくグループホ
ームでの対応をお願いしている。

②障害者は重症化リスクが高
くかかりつけ医の診療が望まし
い。小平市医師会の話では訪問
診療医が少ないため課題もある。



マンション管理/空き家活用の
若者居住支援で自治会運営等を
(市議会公明党)



保護者の費用負担や業務手順の
複雑化など多岐にわたっている
ため、引き続き研究していく。

質問 ①送迎バス園児置き去り
事件後の市内幼稚園の实地調査
結果について、保育所や幼稚園
の園長会での受止めと対策は。

②紙おむつのサブスク導入に
ついての検討状況は。

市長 ①国の緊急点検の実施に
伴い、令和4年12月までに順次、
市による实地調査を行っている。
私立幼稚園の園長会としては、
各園適切に安全確認をしており、
事故が起こる状況ではないとの
評価であった。なお、市内でバ
ス送迎をしている保育所はない。
②想定される課題等について、

老朽化と高齢化の二つの老いが
進むマンション管理への対応

質問 ①マンション管理適正化
再生事業交付金を活用した、市
内分譲マンションの基礎調査と
管理状況調査の状況は。

②改正マンション管理適正化
法の助言、指導及び勧告につい
ての検討状況は。

市長 ①調査業務委託を東京都
マンション管理士会と締結した。
約20棟の分譲マンション管理組
合へ実態調査を行っており、11
月初旬のアンケート回収率は約
78%で、今後、集計予定である。
②今後、実態調査による管理
状況等の把握などとした上で、

実施基準等を検討していく。
空き家活用の若者居住支援で
地域交流拠点創出と自治会運営を

質問 ①市内民間賃貸物件の空
き室を活用し、若者への居住支
援を検討できないか。

②都営住宅を若者に低家賃で
賃貸する代わりに、自治会加入
を促す施策が検討できないか。

市長 ①空き室状況は把握して
いないが、若者に限らず生活の
困りごとの相談はこだいら生活
相談支援センターで受け、既存
の支援制度等を案内している。
②自治会加入率の向上等に向
けては引き続き自治会活動の事
例紹介等を効果的に行っていく。



③機会を捉えて要望していく。
大学生にまちづくりのフレッシュ
パートナーとしての活躍を

質問 ①市外から市内の大学に
通学する学生数は。

②大学生が地域のまちづくり
に関わっている市内の事例は。

市長 ①約8千2百人である。
②ボランティア活動等を通し、
地域交流を図っている例がある。
③現在あるNPO体験セミナー
等の取組を引き続き支援する。
【掲載分以外の質問項目】
○サービスマン等と連携して

た会計年度任用職員の懲戒免職



生活の困りごとの相談ができるこだいら生活相談支援センター



市主導で自転車レース開催を
図書館業務のさらなる効率化を
岡田しんべい議員
(フォーラム小平)



今こそ小平市主導で
自転車レースを開催しよう

質問 ①小平駅南口を起点に、
よみうりランドまでのルートを利用した自転車レースを、都や近隣市と協力し開催できないか。

市長 ①東京都から、令和5年秋に自転車ロードレースを開催すると聞いている。詳細は把握していないが、多摩地域の魅力を発信する取組等を、東京都と連携しながら検討していく。

②レーンを設置できる道路が限られるため、現在は交通管理者と連携し、自転車ナビマーク

の設置の推進と正しい交通ルールやマナーの啓発に努めている。

効率化を進めるために

質問 ①デジタル技術の導入で、
効率化、省略化された業務は、
②さらなる蔵書点検の効率化を図る場合のロボット等導入は、

教育長 ①バーコードで読み取るPOSシステムの導入や、仲間図書館での所蔵資料へのICタグ貼付け等により、カウンターの業務の軽減につながっている。

②ロボット等が撮影した画像をAIで解析するシステムなど、新しい技術が開発されており今後の技術の進展を注視していく。

特別養護老人ホームの増設を
学校給食は無償、有機食材等を
鈴木だいち議員
(日本共産党小平市議団)

特別養護老人ホームの増設等、
高齢者施策の充実を求める

質問 ①令和4年4月1日時点の特別養護老人ホームの待機者数は263人で、令和3年6月末時点の35人と比較し72人の減となったが、申請したものの入所できず亡くなった人が64人いたことについての総括はしているか。

②2024年度の第9期介護保険事業計画に新規で特別養護老人ホーム増設計画を入れるべきでは、

市長 ①入所を待つ間、在宅に必要な介護サービスの提供等がされているものと捉えている。

②入所申込者数の状況等から介護サービスの見込量を推計する

など慎重な検討が必要である。

学校給食は無償に、
食材は地場産、有機食材を

質問 地場産農産物の活用等、
給食は単なる栄養補給ではなく教育の重要な一環であり、義務教育の無償化を定めた憲法第26条に則し、給食食料費も無償にすべきと考えるが見解は、

教育長 学校給食費は同条の無償の対象ではないと理解している。無償化を実施する場合には、財政負担や学校給食法第11条に給食の食料費は保護者の負担とすることが定められていることから多くの課題があり、現在、課題等の整理を行っている。

女性や若者を守るための相談
体制を有効なものにするために

質問 ①現状の女性相談室についての課題の把握と、今後の体制強化について見解は、

②通信環境を持たない子ども等に相談支援の情報を届きやすくするため、市のキッズ版ホームページに相談窓口の情報を載せる等の工夫が必要だが見解は、

市長 ①20、30歳の相談が他の年代よりも少ないため、若者への相談先の周知等を強化する。

②ティーンズ相談室の対象者とキッズ版ホームページを閲覧する子どもでは想定年齢等が異なるため掲載は考えていない。

女性や若者を守る相談体制を
子どもを見守る支援体制づくり
山浦まゆみ議員
(生活者ネットワーク)

市ホームページでティーンズに
相談窓口の情報を届けやすくする工夫は必要と考えているので、
効果的な掲載の形を研究する。

子どもたちを見守る
支援体制づくりについて

質問 ①現時点でもサポーターの登録者は何人か。

②熱意をもって登録した人により活躍できるような仕組みづくりが必要だが、見解は、

市長 ①令和4年10月現在45人。有償ボランティアであり支援内容等に一定の制約があるが、活動の推進に当たり適切な人材とのマッチングと子どもの気持ちに寄り添った支援に努める。



市民団体との面会を拒否した
基準について/新たな運動施設を
比留間洋一議員
(政和会)



市長が市民団体からの要望、
面会に対し拒否した基準について

質問 ①武蔵野神社総代一同、
武蔵公園にトイレ設置を希望する会、本要望に賛同する市民一同の面会希望をなぜ拒否したか。

②小平・環境の会、朝鮮大学校長とはなぜ面会したのか。

市長 ①政和会の要望書提出の際に市民も同席したいと聞いたので、会派の要望に市民が同席することはなじまないと伝え、遠慮してもらった。

②前者は要望の趣旨等を総合的に勘案し個別に判断し面会した。後者は他の大学等からも表敬訪問等で会って懇談している。

ことと同様の対応で面会した。
市民の健康を守るために
新たな運動施設を

質問 ①東部地域に新たな運動施設を設けることはあるのか。

②東部公園プール更新の際、指定管理等の民間活力の活用は、

市長 ①新たな整備をする考えはないが、屋外プール施設の集約化については別途検討しており、東部公園を候補地の一つとしている。今後は、屋内プール施設に他の施設を設置する可能性についても研究していく。

②市営屋外プールのあり方庁内検討会において、公民連携手法の活用を検討している。

音楽鑑賞教室等の廃止の経緯
防犯カメラ設置で安心・安全を
山田大輔議員
(政和会)

小学校音楽鑑賞教室と青少年
音楽祭が廃止となった経緯を問う

質問 ①経営方針推進委員会の
判定は縮小にも関わらず小学校音楽鑑賞教室を廃止した理由は、

②令和4年度を最後に青少年音楽祭事業を廃止する理由は、

教育長 ①小学校は連合音楽会を実施しており近い学年での音楽事業等があるため取りやめた。

②市全体で事業の精査等を行い経営方針推進委員会で廃止と判断されたため、早期に次の取組を検討するために最短期間で廃止とした。青少年委員会には来年度廃止する旨説明し、新たな取組の企画等を依頼している。



介護保険サービスを誰もが
使いやすく/生活保護制度見直しを
きせ恵美子議員
(日本共産党小平市議団)

介護保険サービスを誰もが
使いやすく/生活保護制度見直しを

質問 ①65歳以上の高齢者数と、
そのうち訪問介護サービスの利用者数は、

②同居家族等が就労等で日中不在の場合における、訪問介護サービスの生活援助の取扱いは、

市長 ①令和4年8月1日現在、前者は4万6千2百12人、後者は1千4百65人である。

②同居家族等がいる場合の生活援助についての留意点を作成し、同居家族等の不在時に生活援助を行う必要性など、個々の状況に応じ個別に判断するよう、ケアマネジャーに周知している。

今こそ生活保護制度の
見直しを

質問 ①生活保護申請時の扶養
照会は、同意を得た場合のみ行う旨など国が通知したが対応は、

②生活保護世帯等へのエアコン購入等の助成について見解は、

市長 ①国からの通知では、客観的に扶養義務者による扶養が見込めない場合など、照会を不要とする取扱いが示されており、個別に事情を聞きながら、通知等に沿って適切に対応している。

②生活保護開始時等に、熱中症予防が特に必要な高齢者等が冷房器具を所有していない場合に基準内の費用を支給している。



音楽鑑賞教室等の廃止の経緯
防犯カメラ設置で安心・安全を
山田大輔議員
(政和会)



公共施設などに防犯カメラを広く
設置して市民の安心・安全を

質問 ①令和4年9月にルネこ
だいらで盗難があったが、防犯カメラの記録がないのは事実か。

②行政が記録を適切に管理していなかったことに不信の声が上がっているが、市長の考えは、

市長 ①本事案当日、被害の連絡があり指定管理者が確認した際には、盗難にあったとされる時間帯の記録を確認できたが、機器に不具合が発生し、再度記録が確認できない状態になった。

②被害発生は大変残念であり、今後同様のことが起きないように適切な施設管理等に努めていく。

保育の質の向上へ市は取り組むべき
市は取り組むべき

質問 ①仲町保育園と花小金井
保育園の移管先法人の選考結果が公表されたが、各保育園の駐車場スペースは長く使用できる
よう市の責任で確保すべきでは、

②2023年度の仲町保育園の定員を22人減、花小金井保育園の定員を9人減とした理由と、入園中の全保護者に説明した時期は、

市長 ①可能な限り保護者に負担が生じないよう移管先法人と検討している。

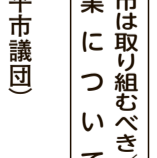
②定員数は、移管先保育園の定員数を踏まえ移管先法人と調整した。昨年度の移行ガイド

ライン策定に関する意見交換会で、スケジュールと来年度以降に募集を停止する年齢児を資料に明記し説明している。また、令和4年3月策定の移行ガイドラインに、移管先保育園の定員数に応じ調整する旨を明記し在園児童の保護者全員へ配付した。

(仮称)小川にぎわい広場と
小川駅と小平駅の再開発事業

質問 小川駅西口地区市街地再
開発事業の市負担額の見直しは、

市長 工事の進捗や社会情勢の変化により事業費が変動する可能性はあるが、過度な負担とならないよう適切な事業実施に向けて再開発組合を指導していく。



保育の質の向上へ市は取り組むべき
再開発事業について
細金正議員
(日本共産党小平市議団)

保育の質の向上へ市は取り組むべき
市は取り組むべき

質問 ①仲町保育園と花小金井
保育園の移管先法人の選考結果が公表されたが、各保育園の駐車場スペースは長く使用できる
よう市の責任で確保すべきでは、

②2023年度の仲町保育園の定員を22人減、花小金井保育園の定員を9人減とした理由と、入園中の全保護者に説明した時期は、

市長 ①可能な限り保護者に負担が生じないよう移管先法人と検討している。

②定員数は、移管先保育園の定員数を踏まえ移管先法人と調整した。昨年度の移行ガイド

ライン策定に関する意見交換会で、スケジュールと来年度以降に募集を停止する年齢児を資料に明記し説明している。また、令和4年3月策定の移行ガイドラインに、移管先保育園の定員数に応じ調整する旨を明記し在園児童の保護者全員へ配付した。

(仮称)小川にぎわい広場と
小川駅と小平駅の再開発事業

質問 小川駅西口地区市街地再
開発事業の市負担額の見直しは、

市長 工事の進捗や社会情勢の変化により事業費が変動する可能性はあるが、過度な負担とならないよう適切な事業実施に向けて再開発組合を指導していく。



中学1年生から19歳までのティーンズ向けの相談室 ユッカ (小平元気村おがわ東2階)



エネルギーの地産地消の推進/フレイル予防を推進しよう



エネルギーの地産地消の推進について

質問 ①小平市域の脱炭素化に向けた調査で把握した現状は。

市長 ①再生可能エネルギーを外部から調達しない場合も、ゼロカーボン達成できるポテンシャルがあること等が分かった。

市民とともにまちづくりを行う条例を運用に耐えうるものに



条例の不備を正し運用でもカバーを/決済手数料を甘く見るな



条例の不備を正し運用でもカバーを/決済手数料を甘く見るな

質問 ①市の開発条例にある事業主の責務について、令和4年9月定例会の答弁どおり、事業主と周辺住民が自主的に協議を行うこと等を明記すべきでは。

市長 ①開発事業の手続の際、事業主に条例の趣旨を指導して

市民とともにまちづくりを行う条例を運用に耐えうるものに



小平市でも自殺対策への取組の推進を



小平市でも自殺対策への取組の推進を

質問 ①東京都全体と比べ、小平市で20歳から29歳の自殺者の占める割合が高い要因は。

市長 ①市では把握していない。

質問 ①市では把握していない。



SOSを見逃さないために市の支援拡充を



SOSを見逃さないために市の支援の拡充を

質問 ①令和4年度現時点での市内高齢者の孤独死件数は。

市長 ①死亡後の対応は警察が行うため、把握は困難である。

質問 ①死亡後の対応は警察が行うため、把握は困難である。



ICT推進/小平第一小学校エリアの交通安全確保について



ICT推進/小平第一小学校エリアの交通安全確保について

質問 ①DXを進めるに当たって外部人材の活用が必要では。

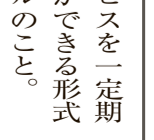
市長 ①必要と認識しているが、単独で登用する場合、処遇や制度面で民間企業より課題が多い。

質問 ①DXを進めるに当たって外部人材の活用が必要では。

Children's Human Rights SOS Mini-Reporter (小学生用) (Source: Ministry of Justice, Tokyo Legal Bureau)



用語の解説



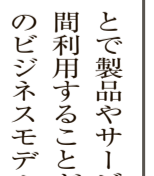
用語の解説

※1 9価HPVワクチンとは

子宮頸がんの主な原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染を予防するワクチンの1つ。現在、国内で使用できるHPVワクチンは2価、4価、9価の3種類があり、9価HPVワクチンは9つのHPVの型に対応している。

※2 サブスク(サブスクリプション)とは

定期購読、継続購入を意味する言葉で、料金を支払うことは



音声市議会

音声市議会

5月、8月、11月、2月の年4回、目の不自由な方に音声による市議会だより(カセット版またはデジ版)を発行しています。

※3 POSシステムとは

Point Of Salesの略称で、一般的には商品の販売や在庫などの情報を管理するシステムのこと。

市議会の情報をメールマガジンでお知らせします

議会図書室を一般公開しています

小平市議会では、議員だけでなく、市民の皆様にもご利用いただけるよう議会図書室を一般公開しています。

利用時間

午前8時30分から午後5時まで
(土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く)

利用方法

市役所7階の議会事務局にお越しください。

配架図書

市議会会議録、地方自治や地方議会に関する図書など(室内でのみ閲覧できます。貸出しはできません。)



議員の寄附行為や時候のあいさつ状は禁止されています

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることや、時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは法律で禁止されています。また、議員に対して、これらを求めることも禁止されています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

これらの行為は全て禁止です!



出典元：東京都選挙管理委員会

「市民と議会の意見交換会」を開催しました

市議会では、令和4年度、2回目の意見交換会を開催しました。9月定例会の報告を行ったのち、各常任委員会の政策課題などをテーマに、市民の皆様と意見交換を行いました。各会場で多くのご意見をいただき、ありがとうございました。開催の概要は以下のとおりです。

環境建設委員会班

「新たな公共交通のあり方について」

10月30日(日)
午後2時から午後4時まで
鈴木地域センター 第一・第二集会室
参加者9人



総務委員会班

「自主財源確保の取組について」

11月6日(日)
午前10時から正午まで
美園地域センター 第一・第二集会室
参加者7人



厚生委員会班

「こだいら子ども未来会議を設置しよう～型やぶりな小平市の子育て～」

11月6日(日)
午後2時から午後4時まで
東部市民センター 集会室 参加者14人



生活文教委員会班

「市民の自治会参加推進について」

11月12日(土)
午後7時から午後9時まで
学園西町地域センター 第一・第二集会室
参加者8人



意見交換の内容やいただいたご意見、アンケート結果の詳細については、市議会ホームページのほか、市役所7階議会事務局でもご覧いただけます。

今後も市民の皆様との意見交換の機会を定期的に設けてまいります。多くの方のご参加をお待ちしております。



議会日誌

10月19日～1月17日
本会議、委員会、諸会議など



10月

- 21日 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会
- 24日 昭和病院企業団議会行政視察(愛知県小牧市、岐阜県美濃加茂市 25日まで)
- 東京都四市競艇事業組合議会行政視察(愛知県蒲郡市、静岡県湖西市 25日まで)
- 27日 多摩六都科学館組合議会
- 28日 東京たま広域資源循環組合議会
- 東京都道路整備事業推進大会
- 30日 市民と議会の意見交換会
- 31日 まちづくり調査特別委員会(小金井市視察)

11月

- 2日 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会
- 6日 市民と議会の意見交換会
- 8日 総務委員会
- 9日 生活文教委員会
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 10日 厚生委員会
- 11日 環境建設委員会
- 東京都十一市競輪事業組合議会
- 東京都四市競艇事業組合議会
- 12日 市民と議会の意見交換会
- 15日 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会
- 17日 小平・村山・大和衛生組合議会
- 18日 幹事長会議
- 21日 東京都十一市競輪事業組合議会行政視察(千葉県千葉市、千葉県市原市、茨城県取手市 22日まで)

12月

- 24日 湖南衛生組合議会
- 28日 議会運営委員会
- 29日 後期高齢者医療広域連合議会
- 12月定例会初日
- 幹事長会議(臨時)
- 議会運営委員会(臨時)
- 総務委員会(臨時)
- 30日 12月定例会2日目(一般質問)
- 1日 12月定例会3日目(一般質問)
- 2日 12月定例会4日目(一般質問)
- 6日 総務委員会
- 7日 生活文教委員会
- 8日 厚生委員会
- 9日 環境建設委員会(市内視察あり)
- 12日 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会
- 13日 広聴広報特別委員会
- 14日 幹事長会議
- 15日 議会運営委員会
- 20日 12月定例会最終日
- 幹事長会議(臨時)
- 議会運営委員会(臨時)
- 厚生委員会(臨時)
- 広聴広報特別委員会

1月

- 6日 市内認可保育園開園時園庭縮小問題調査特別委員会
- 16日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 17日 広聴広報特別委員会

TEL 042-344-9566
FAX 042-344-9567

〒187-8701 小平市小川町二丁目1番地

新年を迎え気持ちも新たに、分かりやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。ご意見等がございましたら議会事務局にお寄せください。

あしがき

《小学3年生》
○10月24日 九小71人
○11月4日 六小93人
○11月25日 上宿小50人

議場見学

